

3番 松野 清春 議員

1 学校給食について

- (1) 子どもの貧困が叫ばれる中、学校給食の役割が一層重要となっていると考えられる。学校教育の中で給食をどのように捉えているのか。
- (2) 地産地消が唱えられて久しいが、鹿屋市の学校給食の食材の中で地元産はどのくらいあるのか。
また、以前より増えているのか。
- (3) 食物アレルギーの児童生徒が増えていると聞く。現状はどうなっているのか。
また、どのような対策を取っているのか。
- (4) 鹿屋市は小中学校の給食費を半額補助しているが、全額補助の予定はいつ頃を考えているのか。

2 国民年金受給者と生活保護受給者の「逆転現象」を解消できないか

- (1) この所、国民年金受給者に話を聞くと月々 5 万円前後の年金しかないとよく聞く。一方、生活保護受給者は月々 10 万円以上支給されている。この差を少しでも解消するために国に働きかけるとともに、市独自の対策は考えられないか。